

安全データシート(SDS)

1. 製品及び会社情報

製品名	: ロクマルシート用熱膨張材
一般名称	: 熱膨張材
会社名	: 株式会社古河テクノマテリアル
住所	: 〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡 5-1-8
担当部門	: 防災事業部 品質保証部
電話番号	: 0463-24-9341
FAX 番号	: 0463-24-9346
緊急連絡先	: 0463-24-9341
推奨用途及び使用上の制限	: 主として貫通部防火措置材料として用いる。

会社名(供給者)	: ネグロス電工株式会社
住所	: 〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-40-1
担当部門	: 品質保証部
電話番号	: 03-5628-7122
FAX 番号	: 03-3681-1202
緊急連絡先	: 03-5628-7122

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性

爆発物	: 区分に該当しない
可燃性ガス	: 区分に該当しない
エアゾール	: 区分に該当しない
酸化性ガス	: 区分に該当しない
高压ガス	: 区分に該当しない
引火性液体	: 区分に該当しない
可燃性固体	: 区分に該当しない
自己反応性化学品	: 区分に該当しない
自然発火性液体	: 区分に該当しない
自然発火性固体	: 区分に該当しない
自己発熱性化学品	: 区分に該当しない
水反応可燃性化学品	: 区分に該当しない
酸化性液体	: 区分に該当しない
酸化性固体	: 区分に該当しない
有機過酸化物	: 区分に該当しない
金属腐食性化学品	: 区分に該当しない
鈍性化爆発物	: 区分に該当しない

健康有害性

急性毒性(経口)	: 区分に該当しない
急性毒性(経皮)	: 区分に該当しない
急性毒性(吸入)	: 区分に該当しない
皮膚腐食性/刺激性	: 区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分に該当しない
呼吸器感作性	: 区分に該当しない
皮膚感作性	: 区分に該当しない
生殖細胞変異原性	: 区分に該当しない
発がん性	: 区分に該当しない
生殖毒性	: 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: 区分に該当しない
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: 区分に該当しない
誤えん有害性	: 区分に該当しない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性)	: 区分に該当しない
水生環境有害性 長期(慢性)	: 区分に該当しない
オゾン層への有害性	: 区分に該当しない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル	: なし
-----------	------

注意喚起語	: なし
危険有害性情報	: なし

注意書き

安全対策	: なし
応急措置	: なし
保管	: なし
廃棄	: なし
他の有害性	: なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物※

成分名	含有率 %	化学式 又は構造式	官報公示No.		CASNo.	国連分類	国連番号
			化審法	安衛法			
ポリブタジエン等の有機物質と熱膨張性黒鉛および炭酸カルシウム等の無機物質との混合物	>99	特定できない	非公開		非公開	該当なし	該当なし
結晶質シリカ	<0.3	SiO ₂	1-548	165-2	14808-60-7	該当なし	該当なし

※本製品は、取り扱いにおいて固体以外の状態にならず、粉状・粒状にもならない混合物からなる成形品です。

4. 応急措置

- 吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させる。症状が続く際は医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合：製品に触れた部分を水及び石鹼で十分に洗い流す。
- 眼に入った場合：速やかに洗眼し、医師の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合：無理に吐かせない。水でよく口を洗う。直ちに医師の手当を受ける。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状：なし
- 応急措置をする者の保護に必要な注意事項：なし
- 医師に対する特別な注意事項：なし

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：注水、粉末、炭酸ガス、泡などが有効である。
- 使用してはならない消火剤：特に指定なし。
- 特有の危険有害性：不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、亜硫酸ガス、窒素酸化物、その他の有害ガスが発生し、これらの吸入による危険が生じることがある。
- 特有の消火方法：特に指定なし。
- 消火を行う者の保護：消火作業の際は風上から行い、必ず保護具を着用する。
- その他：特に指定なし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	: 必要に応じて保護マスク、保護手袋、保護眼鏡を着用する
環境に対する注意事項	: 特になし
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: 缶等に回収する
二次災害の防止策	: 回収後は、汚染箇所を水で洗浄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱	
技術的対策	: 目、皮膚につけないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。
安全取扱注意事項	: 使用にあたっては、本 SDS の内容をよく確認し、適切な安全対策を講じること。
接触回避	: 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
衛生対策	: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後は手をよく洗うこと。
保管	
安全な保管条件	: 直射日光を避け、換気の良い場所で保管すること。
安全な容器包装材料	: 特に指定なし。

8. 暴露防止及び保護措置

管理指標	
管理濃度	: 特に設定されていない。
許容濃度	: 特に設定されていない。
暴露防止	
設備対策	: 特になし。
保護具	
呼吸器用保護具	: 必要に応じて、保護マスクを使用する。
手の保護具	: 必要に応じて、保護手袋を使用する。
眼の保護具	: 必要に応じて、保護眼鏡を使用する。
皮膚及び身体の保護具	: 必要に応じて、保護着／安全靴等を使用する。
特別な注意事項	: 特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態	: パテ状(粘土状)
色	: 黒色
臭い	: 殆どなし
融点・凝固点	: データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	: データなし
可燃性	: データなし
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
pH	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水に不溶
n-オクタール/水分配係数(log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: 1.7
相対ガス密度	: データなし
粒子特性	: データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	: なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 強酸化剤との接触を避ける
化学的安定性	: 通常の保管・取扱い条件で安定である。
危険有害反応可能性	: 燃焼の際は、煙、一酸化炭素、亜硫酸ガス、窒素酸化物等が生成される。
避けるべき条件	: ハロゲン類、強酸類、アルカリ類、酸化性物質と接触しないように注意する。
混触危険物質	: 強酸化剤との接触を避ける。
危険有害な分解生成物	: 燃焼の際は、煙、一酸化炭素、亜硫酸ガス、窒素酸化物等が生成される。

11. 有害性情報

急性毒性	: 現在のところ有用な情報なし。
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 刺激性の恐れ。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 現在のところ有用な情報なし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 現在のところ有用な情報なし。
生殖細胞変異原性	: 現在のところ有用な情報なし。
発がん性	: 現在のところ有用な情報なし。

生殖毒性	: 現在のところ有用な情報なし。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 現在のところ有用な情報なし。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 現在のところ有用な情報なし。
誤えん有害性	: 現在のところ有用な情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性	: 現在のところ有用な情報なし。
残留性・分解性	: 現在のところ有用な情報なし。
生体蓄積性	: 現在のところ有用な情報なし。
土壌中の移動性	: 現在のところ有用な情報なし。
オゾン層への有害性	: 現在のところ有用な情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し処理する。 海、川、その付近及び排水溝に廃棄をしてはならない。 その他関係法令の定めるところに従う。
汚染容器及び包装	: 知事等の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し処理する。

14. 輸送上の注意

国内規制

陸上運送	: 消防法 労働安全衛生法に該当の場合は法に従う
海上輸送	: 船舶安全法に定められている方法に従う
航空輸送	: 航空法に定められている運送方法に従う
その他	: その他関係法令が該当する場合、その法に従う

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 非該当
労働安全衛生法	: 適用対象物質 結晶質シリカ(がん原生物質)
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非該当
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	: 該当(産業廃棄物規則)

16. その他の情報

お問い合わせ先 : 品質保証部
TEL : 03-5628-7122

注意事項

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、その内容を保証するものではありません。新しい知見によって改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用下さい。

参考文献

- 1) ACGIH (2021) Threshold limit values and biological exposure indices.
- 2) IARC (1985) Monographs on the evaluation of the carcinogenic risk of chemicals to humans. Vol.35, SUPPLEMENT 7
- 3) 化学物質の危険・有害便覧(平成 10 年版)中央労働災害防止協会(1998)
- 4) 危険物船舶運送便覧(船積危険物研究会 1997 年 3 月)
- 5) 化審法化学物質改訂第 5 版 化学工業日報社(2002)
- 6) 許容濃度等の勧告(2021 年度)日本産業衛生学会 産業衛生学雑誌
- 7) EC 理事会指令「67/548/EEC」付属書 I「危険な物質リスト」
- 8) 後藤、稠ほか:産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版(1981)

以上